



第3回 KWF 日本ルーキー交流大会 2023

開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。この度KWF日本本部は [KWF 日本ルーキー交流大会 2023] を開催する運びとなりました。

会場に収容できる人数が少ないため、小規模での開催とします。

- 1 大会名称 第3回 KWF 日本ルーキー交流大会 2023
- 2 主催 KWF日本本部 千葉田中道場
- 3 開催日 2023年11月23日(木・祝)
団体受付 午前9時30分開始 審判集合 午前10時
試合開始予定 午前10時30分 (開会式・閉会式は行いません)
- 4 会場 千葉ポートアリーナ・サブアリーナ
千葉市中央区問屋町1-20、JR 京葉線 千葉みなと駅(駅から徒歩16分)
- 5 クラス 全44クラス(幼児～高校生)、200名選手出場予定
- 6 参加費 全クラス 5000円
- 7 申込先 〒266-0033 千葉市緑区おゆみ野南 6-43-7 KWF日本本部事務局
※現金書留にて 参加申込書、参加費、出場選手一覧表 全てを団体代表者が
まとめてご送付下さい。
- 8 問合せ先 TEL/FAX 043-291-5570 携帯 080-5564-4066
メール noriyuki@kyj.biglobe.ne.jp
- 8 添付資料 大会要綱 出場申込書 試合ルール 出場選手一覧表
- 9 申込締切 2023年9月15日(金)必着

☆ 大会当日は千葉ポートアリーナにてほかのイベントが開催されるため地下の駐車場は
利用できない場合があります。近くのコインパーキングなども使用してください。

第3回KWF日本ルーキー交流大会2023

主催： KWF日本本部 千葉田中道場

試合階級	出場クラス番号,クラス名 (2023年4月～2024年3月の学年)	
幼年	① 年中男女混合	② 年長男女混合
小学1年生	③ 初級男女混合	④ 上級男女混合
小学2年生	⑤ 初級男女混合 ⑥ 中級男女混合 ⑦ 男子上級 ⑧ 女子上級	
小学3年生	⑨ 初級男女混合 ⑩ 中級男女混合 ⑪ 男子上級軽量級 (-30kg) ⑫ 男子上級重量級 (+30kg) ⑬ 女子上級	
小学4年生	⑭ 初級男女混合 ⑮ 中級男女混合 ⑯ 男子上級軽量級 (-33kg) ⑰ 男子上級重量級 (+33kg) ⑱ 女子上級	
小学5年生	⑲ 初級男女混合 ⑳ 中級男女混合 ㉑ 男子上級軽量級 (-37kg) ㉒ 男子上級重量級 (+37kg) ㉓ 女子上級	
小学6年生	㉔ 初級男女混合 ㉕ 中級男女混合 ㉖ 男子上級軽量級 (-42kg) ㉗ 男子上級重量級 (+42kg) ㉘ 女子上級	
中学生	㉙ 中学男子初中級軽量級 (-50kg) ㉚ 中学男子初中級重量級 (+50kg) ㉛ 中1男子軽量級 (-45kg) ㉜ 中1男子重量級 (+45kg) ㉝ 中2・3男子軽量級 (-55kg) ㉞ 中2・3男子重量級 (+55kg) ㉟ 女子初中級 ㊱ 女子軽量級 (-48kg) ㊲ 女子重量級 (-48kg)	
高校生	㊳ 男子初中級軽量級 (-60kg) ㊴ 男子初中級重量級 (+60kg) ㊵ 男子上級軽量級 (-60kg) ㊶ 男子上級重量級 (+60kg) ㊷ 女子初中級 ㊸ 女子軽量級 (-55kg) ㊹ 女子重量級 (+55kg)	

※小1 初級=無級～9級、上級=8級以上； 小2～小6 初級=無級～9級、中級=8級～5級、上級=4級以上。

※中高生 初中級=無級～5級、上級=4級以上

※初中級クラスの選手で上級クラスに出場希望の方は出場することができます。

※過去に地方大会で入賞した事のある選手は上級クラスにお申し込みください。なお、クラス人数によっては統廃合があります。

切り取り

出場申込書

本大会のルールに従って正々堂々と競い合う事をここに誓います。

なお、試合中における事故ならびに負傷に関して一切の異議申し立てを致しません。

印 (未成年の場合は保護者名)

年 月 日 ●氏名ははっきりと丁寧に記入し各欄の記入漏れ・記入間違いのないようにお願いします。

所属道場	道場代表者は道場名を統一して下さい(12文字まで)		出場クラス番号	クラス名
道場TEL				
フリガナ		生年月日	西暦	年 月 日 歳
氏名		男女	学年	年中・年長 / 小・中・高 年生
住所・TEL・PCメール	(〒 -)			
	TEL	PCメール(個人・必須)		
身長	cm	体重	kg	段 / 級
修行年数	年		か月	
必要事項	過去2年間で最も大きな入賞歴を書いてください。入賞歴により、有力選手はシードになる場合があります。			

試合ルール 旧来の「国際空手道連盟ルール」に準じて行います。

1. 勝者 一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちによって決める。
2. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどのダメージで相手を倒し3秒以内に立ちあがれなかったとき、または戦意を喪失させた場合。
3. 技有り 反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まったとき、または大きく崩れた場合。
足掛け、または前蹴りや下段の合わせ技で相手をきれいに倒し、瞬時に下段突きをきめたとき。
4. 判定 一本勝ち、失格が無い場合は、審判の判定で決める。
判定で決まらない場合は延長戦を行う。
5. 反則 以下の「**明確な反則**」があった場合のみ反則をとる。
 - ①手技による首から上への攻撃（首を含む）。
 - ②金的蹴り、頭突き。
 - ③倒れている相手への攻撃。
 - ④脊椎への攻撃。
 - ⑤掌底・正拳・身体による押し、頭をつけての攻撃、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
 - ⑥技の掛け逃げ（蹴ってすぐに倒れるを繰り返す）。
 - ⑦何度も場外に逃げる。
 - ⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。
 - ⑨反則は悪質なものを除き「**注意**」が与えられる。悪質な反則の場合は減点及び失格もありうる。
 - ⑩注意2回目で「**減点1**」となる。注意3回目で「**減点2**」となる。注意4回目で「**減点3**」となる。（減点2は技ありに相当）
 - ⑪双方が反則を取られた場合は相殺とします。
6. 失格
 - ①減点3で失格となる。
 - ②試合中、審判員の指示に従わないとき。
 - ③出場の際に遅れたり、出場しないとき。
 - ④悪質な試合態度とみなされたとき。
 - ⑤応援態度が悪質で目にあまるときは、選手の減点または失格もありうる。
7. その他
 - ①全クラスは「主審同時上げ」を行う。
 - ②上段ひざげりは中学生以上可。